

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成24年度第5回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成24年8月16日(木) 18時30分から20時10分まで			
開催場所	墨田区役所2階 21会議室			
出席者数	<p>【委員13人】 阿久沢委員 宇田川委員 久保田委員 小池委員 小木首委員 島崎委員 清水委員 中島委員 野島委員 森下委員 柳委員 吉田委員 依田委員</p> <p>【事務局3人】 環境保全課長、環境管理担当主査及び職員</p>			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0名	
議 題	<p>1 基本目標3「自然環境を守り育て、身近な緑と水辺に親しむまちづくり」について</p> <p>2 その他</p> <p>(1)すみだまつり(環境フェア)の参加について</p>			
配 付 資 料	<p>1 緑と花のまちづくり推進地域制度事業</p> <p>2 第17回東京23区とことん討論会 in 江戸川</p> <p>3 千人の力「GPS地上絵」概要書</p>			
会 議 概 要	<p>1. 緑と花のまちづくり推進地域制度事業について (環境保全課緑化推進担当 福嶋 弘彦氏)</p> <p>本日は、緑と花のまちづくり推進地域制度事業についてお話をさせていただきます。</p> <p>平成23年2月に「墨田区緑の基本計画」を策定しました。これに基づき墨田区の緑化の計画・事業を展開しています。この事業は、町会や自治会等の団体を対象に、公募等により地域で繋がりのある緑を基本的に敷地内にプランター等を設置する事業です。地域の方や緑化ボランティアの協力を得て花の植え替えや花がら摘みなどを行います。話は前後しますが、墨田区の緑被率は現在10.5%ですが、10年前は9.4%でした。10年間で1.1%上昇しています。1.1%がどのくらいの緑に相当するかというと、向島百花園が15個分の緑に相当します。しかし、23区の中では下から数えた方が早い緑被率となっています。緑は増えていますが他の区も緑化を進めていますので、23区の順位はあがっていきません。この事業は現在区内9箇所で行っています。場所は十間橋通り、丸井錦糸町店、新堅川橋のたもと、鐘ヶ淵通り、プリメール柳島、押上2丁目踏み切りそば、北十間川沿い、浅草通りのおしなり商店街と本所吾妻橋商店街になります。本日は北十間川周辺と浅草通り沿いについて説明をいたします。東京スカイツリーの開業に伴って観光客が大勢来られるようになりました。潤いや安らぎを感じてもらうため、実施</p>			

しております。北十間川沿いについては東武橋から京成橋までの転落防止柵にスタンドを設置し、プランター99基・ハンギングバスケット60基を設置しています。また、浅草通り沿いについては、おしなり商店街にはプランター75基、ハンギングバスケット34基、本所吾妻橋商店街についてはハンギングバスケットを設置する場所がないため、プランターですが27基を設置しています。水やり等の維持管理は大変ですが、ボランティアさん等の協力を得て、今後も計画的に事業を推進して潤いと安らぎのあるまちづくりをしていけたらと考えております。

【主な質問】

ボランティアの方をお願いする水やりにはどこかに水道栓はありますか。

北十間川沿いには専用の水道栓があります。浅草通り沿いについては、商店街でするので店の水を使っていただきます。

事前に水やり等の管理を依頼する必要があった。ボランティアといってもコミュニケーションが必要だった。また、枯れた後の花の対応はどうするのか。

始める条件として水やり等の管理が含まれている。花等は3ヶ月に1回取り替える予定です。民間の業者から花や苗を購入する方法と墨田福祉作業所に種やポット等を提供して苗を育ててもらい、それを購入する方法をとっています。

業者から購入する安易な方法を取らないで、緑を育てる狙いがあるなら、植え替える苗もどこかで種から苗を育てた方がよい。

事業の当初は種から苗を育ててプランター等に植え替えていたが、実際には作業も大変で1回2回ぐらいは何とか対応したが、最近では団体等から勘弁してくれとの声があがった。みどりの学習園では種から苗を育て、それを植え替え用に使用している。

本来そういう方法を取れたらいいと思うが、ボランティアの人数も少ないので、9ヶ所全てを補うことは無理だと思う。

(事務局)

北十間川沿いについては、シルバー人材センターに委託して毎日ゴミを拾ってもらっているが、その一環として水やりや花がら摘みを行っている。浅草通り沿いについては、自ら設置すると手を上げた商店にプランターを置いているので、その商店に水やり等をお願いしている。

現在9ヶ所で実施しているが、ボランティアの底辺の拡大が今後の課題と考えている。

当初、学習園で活動するボランティアとして参加をした。しかし、東京スカイツリーの開業に伴い外に出る機会が増えて戸惑っている。

以前は学習園と遊休地の花壇の花作りを行っていた。その後、遊休地はなくなってしまった。

(事務局)

ボランティアさんの基本的な活動は学習園の中の活動になる。しかし、まちなか緑化については地域の町会や自治会等と連携して行うことが趣旨ですが、緑化に詳しいボランティアさんに協力をお願いしている。

ボランティアさんはどのように募集しているのですか。

広報を利用して常時募集しています。

花等の水やりには大量の水を必要とするが、現在は水道水を利用している。水道水の代替として雨水等を考えていかなければいけない。また、北十間川の水を利用することはできないか。雨水の利用に関しては区としてのアピールにもなる。

(事務局)

雨水の利用については、墨田区は先進区でもあるので近くの公園に1つでも2つでも設置できたら良かったと思う。事業の実施に当たり人の流れ等が想定できなかったため、安全面等を考慮し設置できなかったと思う。何かにつけて雨水をアピールすることは必要と考えている。墨田区の住宅事情を考えると設置するスペースがなく、敷地からはみ出してしまうケースもある。通常の雨水小規模タンクは1戸建てが対象であり、集合住宅では活用できない。その辺が雨水小規模タンクが普及しない要因なのかと考えられる。

2. すみだまつり(環境フェア)の参加について

事務局より10月13日・14日のすみだまつりに、区民会議としてどのように関わっていくかについて、できれば分会を設置して、区民会議として何をやっていくかを議論いただくよう提案があった後、意見交換を行った。

【主な意見】

すみだまつりには、生活学校とすみだの食育の方で参加をする。実行委員となっている。当日参加できる方で議論いただければと思う。

(事務局)

分会ではすみだまつりで区民会議としてどういうことをやっていくかを決めていただきたいということで、提案させていただきました。5名程度でお願いできればと思います。

もし、分会の設置が困難であれば、来週、すみだまつりの環境フェアの実行委員会が開催される。そこでは、クイズラリーを予定しているが、その手伝いをして参加する方法もある。区民会議のPRパネルとクイズラリーの手伝いという参加ではどうでしょうか。

すみだまつりへ参加される方はどのくらいいらっしゃいますか。 委員、委員、委員、委員の5名の方ですか。

参加をすることは可能だが、何をするのか勝手がわからない。

平日分会に参加することは難しい。当日、手の空いた時間に参加できる形であれば、協力したい。

分会も当日も、まとまった時間、参加することは難しい。

分会では、区民会議として、PRパネル以外に何かをやるか否かを協議する。

(事務局)

分会へ出席できる委員の方は何名ですか。

私と 委員、委員、委員、委員、委員の6名になります。

(事務局)

	<p>すみだまつりの概要が固まり次第、連絡をして集まっていたき、検討をするということによろしいでしょうか。</p> <p>今日、欠席の方へも通知を出してほしい。</p> <p>(事務局)</p> <p>すみだまつりの概要が決定次第、日程を調整して通知します。今日休んだ方へも通知を出します。</p> <p>3. その他、情報提供等</p> <p>(1) 第17回東京23区とことん討論会 in 江戸川について</p> <p>(2) 千人の力「GPS地上絵」について</p> <p>4. 次回の検討事項について</p> <p>会長より、次回、9月20日は基本目標1について検討を行うことが説明された。</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5463